

令和7年9月16日審議		
1	申請者	精神科レジデント 丸山 泰
	2025-31	遺伝子解析による脳とこころの病気に対するかかりやすさ(発症脆弱性)や薬の効きめや副作用(治療反応性)等の解明に関する研究
	研究の概要	本研究では精神疾患の発症脆弱性、薬剤反応性や副作用発現に関わる変異の探索・同定を目的とする。common variantsのみならず、rare variantsも解析対象とする。正確な診断法の確立、予防法や治療法の開発を通して、社会的な貢献を果たすことが本研究の最終的な目的である。
	判定	承認 本申請は承認された。